

民事訴訟における釈明・指摘義務 正誤表

	正	誤
2 頁下から 6 行目	(1 項)	(1 頁)
2 頁下から 4 行目	(4 項)	(4 頁)
63 頁16行目	指摘がなされなければならぬか	指摘がなされなければならぬか
66 頁 12 行目	導き出してはならず	導き出してはならならず
227 頁注 137) 7 行目	贈与についても生の事実の	贈与についても右の事実の
240 頁 8 行目	裁判所は、職権調査事項の	裁判所は、 <b>当事者</b> に職権調査事項の
248 頁注 2)	東京高 <b>決</b> 昭和 56・3・3	東京高 <b>判</b> 昭和 56・3・3
265 頁注 24)	最 <b>決</b> 平成 29・1・19	最 <b>判</b> 平成 29・1・19
310 頁 7 行目	予備的請求を提起しまたは予備的抗弁を	予備的 <b>な</b> 請求を提起しまたは予備的 <b>な</b> 抗弁を
310 頁 8 行目	裁判所の <b>裁判</b> を	裁判所の <b>判断</b> を
345 頁 25 行目	弁論を再開してYに 対し	弁論を再開してY対し
347 頁注 13) 11 行目	判決の既判力によって <b>後訴</b> で	判決の既判力によって <b>控訴</b> で
360 頁注 48)	注解民訴〔第 2 版〕 <b>(3)</b> 442 頁	注解民訴〔第 2 版〕 442 頁
384 頁 31 行目	最 <b>決</b> 平成 29・1・19	最 <b>判</b> 平成 29・1・19
384 頁 35 行目	東京高 <b>決</b> 昭和 56・3・3	東京高 <b>判</b> 昭和 56・3・3